

子ども子育て審議会 専門部会報告（育成料）

＜委員からの主な御意見＞

■結論

* おおむね反対なしというより、やむなし、としていただきたい。市民の力も借りるが、市がこれまで以上に努力することを、切に願う。

* この場では、この値上げ額については、やむを得ないということにさせていただく。

■今後の課題

* 全員入所はとてもありがたいし、指導員もとてもよくやってくさっているが、子どもが多いとマイクを使って指導しなければいけないような状態で、子ども1人1人に対応するのが難しい。小学校にも余裕教室がないことは、知っている。高学年の学童クラブについては、高学年になっても本当に学童クラブが必要な子どもがいるので、せめて夏休みだけでもお願いしたいと思っている。夏休みの40日間は、子どもにも保護者にもとても大きい問題である。

* 学童クラブの利用者は、幼稚園の預かり保育より安い費用で学童クラブを利用していると実感していると思う。夏休みだけでも居場所を充実させるから値上げする、というのであれば、一定の理解が得られるかもしれないと思うが、値上げした場合に、学童クラブに入らない子どもたちがどこに居場所を求めるのかは、しっかり見てほしい。

* ひとり親の世帯や長時間労働の世帯など、子どもが高学年になっても学童クラブを本当に必要とする方々もいるので、こういった方々への支援を、なるべく早く実現していただくことが必要だと思っている。

* 市の財政が厳しい状況にあり、値上げがやむを得ないことや、現在の保護者負担額が他市と比べて低いことはわかっているが、保護者は料金を気にする人が多いので、値上げすると学童クラブの利用を控える保護者が増えることが懸念される。子どもの居場所を確保するため、NPOなどとの協働を含めて、広い受け皿を用意していただきたい。

* 全員入所の維持のために値上げというのは納得いくが、その先、教育委員会との連携を含めた居場所の確保について、市がどのように考えているのかが見えないと、親としては心配だ。今後居場所をつくるという話は、計画の中にも居場所の充実が挙げられていることから、値上げと切り離せない議論だと思う。

■値上げ分の使用用途

- * 育成料を単に額としていくら値上げするというよりも、市がそれをどのようなところに充てようと考えているかがわかると、利用者の理解が得られやすいと思う。今お話しいただいたような内容を、ぜひ利用者にも説明していただきたい。
- * 値上げについては、やむを得ないが、子どもにとって居心地のよい学童クラブとなるよう、しっかりした内容で実施していただきたい。全員入所は素晴らしいが、窮屈である点は、改善していただきたい。値上げした額を、こういった学童クラブの課題の改善につなげるよう、大事に使っていただきたい。

■市の説明責任・広報・周知

- * 利用者の方に、現状をどうわかっていただくか、料金を上げることになったときに、市民の方にどうわかりやすく伝えていくかが、保育料の見直しと同様に重要となる。
- * 全員入所の継続と維持のため値上げが必要なのはよくわかるが、定員増や施設充実についても課題となっている。値上げしても現状維持だけと説明したときに、現状に満足の方ならよいが、窮屈で不満足だと感じている方から理解を得るのは難しいと思うので、財政状況や今度の施策の視点が、全体としてわかるように、市民の方々へ伝えていただきたい。